

令和6年度 事後評価シート

【事務事業シート】

1	当初,12月補正,2月補正	事項	海岸保全施設整備事業費							予算主管課	農地整備課
	事業概要	高潮、津波、波浪、侵食等による被害から海岸を防護し、国土を保全するために海岸保全施設を整備する。								始期	1956
										終期	
	K P I	整備完了により安全性が高まった県管理海岸数									
		KPI種別	上がるの良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	5 地区	目標値	5 地区	目標値	6 地区	目標値	8 地区
		実績値	地区	実績値	5 地区	実績値	5 地区	実績値	地区	実績値	地区
		ストック/フロー	ストック	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計 予算額	145,647 千円	最終現計 予算額	634,200 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	145,647 千円	決算額	221,375 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績は目標達成率100%のため、7年度以降も事業進捗を踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。								

2	当初,12月補正	事項	地すべり対策事業費							予算主管課	農地整備課
	事業概要	農林水産省農村振興局所管の地すべり防止区域内において、農業基盤の維持、国土保全及び民生の安定化のための整備を行う。								始期	1960
										終期	
	K P I	地すべり対策を実施した地区数									
		KPI種別	上がるの良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	73 地区	目標値	73 地区	目標値	73 地区	目標値	73 地区
		実績値	地区	実績値	73 地区	実績値	73 地区	実績値	地区	実績値	地区
		ストック/フロー	ストック	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計 予算額	148,587 千円	最終現計 予算額	178,815 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	142,966 千円	決算額	46,395 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要因分析	要因									
		総括									
	見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績は目標達成率100%のため、7年度以降も事業進捗を踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。								

3	当初,6月補正,12月補正,2月補正	事項	ため池防災・減災対策事業費							予算主管課	農地整備課	
	事業概要	老朽化や耐震不足で危険な状態となっている防災重点ため池などの改修や耐震対策、利用されていないため池の廃止を実施し、ため池の防災対策の加速化を図る。								始期	1962	
										終期		
	K P I	下流への被害が防止された防災重点ため池割合										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度			R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	80 %	目標値	81 %	目標値	82 %	目標値	84 %	
		実績値	%	実績値	80 %	実績値	81 %	実績値	%	実績値	%	
		ストック/フロー	ストック	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%	
	コ ス ト			千円	千円	2,012,859 千円	千円	千円	千円	千円		
			最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	717,741 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円		
		決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円			
6 年 度	要因分析	要因										
		総括										
	見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、これまでの事業実施状況を踏まえると、7年度以降もKPIは目標達成すると考えられることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。									

4	当初,12月補正	事項	農業水利施設防災対策事業費							予算主管課	農地整備課	
	事業概要	治水上支障がある取水堰等の補強や農地の湛水被害防止に向けた排水施設の整備を行う。								始期	1980	
										終期		
	K P I	防災機能が向上した取水堰及び排水機場数										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度			R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	2 か所	目標値	3 か所	目標値	3 か所	目標値	4 か所	
		実績値	か所	実績値	1 か所	実績値	2 か所	実績値	か所	実績値	か所	
		ストック/フロー	ストック	達成率	50 %	達成率	66.7 %	達成率	%	達成率	%	
	コ ス ト			千円	千円	87,757 千円	千円	千円	千円	千円		
			最終現計 予算額	69,137 千円	最終現計 予算額	39,099 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円		
		決算額	64,438 千円	決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円			
6 年 度	要因分析	要因 農業水利施設 1か所について、関連機関との協議・調整に不測の期間を要し、整備完了が予定より遅延したため、未達成となった。										
		総括										
	見直し方向性	改善	6年度の目標達成率が想定よりも低調であったため、7年度執行においては関係機関との情報共有や執行スケジュールの共有など執行管理の徹底を図り、成果の向上につなげる。									

5	当 初,12 月補正	事 項	ため池管理保全推進事業費							予算主管課	農地整備課	
	事 業 概 要	ため池の劣化状況評価等をため池保全サポートセンターに委託するとともに、管理に関する指導・助言・情報集約等により、管理・監視体制の強化を図る。							始期	2021		
									終期			
	K P I	サポートセンターが点検・パトロール・助言を実施した件数										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度			R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	60 箇所	目標値	60 箇所	目標値	60 箇所	目標値	60 箇所	
		実績値	16 箇所	実績値	75 箇所	実績値	66 箇所	実績値	60 箇所	実績値	60 箇所	
		ストップ /フロー	フロー	達成率	125 %	達成率	110 %	達成率	100 %	達成率	100 %	
	コ ス ト		最終現計 予算額	16,050 千円	最終現計 予算額	53,700 千円	最終現計 予算額	60 千円	最終現計 予算額	60 千円		
			決算額	14,000 千円	決算額	25,762 千円	決算額	60 千円	決算額	60 千円		
6 年 度	要因分析		<p>要因</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、これまでの事業実施状況を踏まえると、7年度以降もKPIは目標達成すると考えられることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。									

6	当 初,12 月補 正,2月 補正	事 項	山地防災治山事業費							予算主管課	森林整備課	
	事 業 概 要	台風等により被災した荒廃山地や森林の過密化等により現況が著しく悪化した保安林の復旧・整備を行うため、谷止工などの山地防災対策を行う。							始期	1965		
									終期			
	K P I	土石流等による2次災害の発生防止対策がされた箇所数										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度			R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	25 箇所	目標値	25 箇所	目標値	21 箇所	目標値	20 箇所	
		実績値	16 箇所	実績値	22 箇所	実績値	34 箇所	実績値	21 箇所	実績値	20 箇所	
		ストップ /フロー	フロー	達成率	88 %	達成率	136 %	達成率	100 %	達成率	100 %	
	コ ス ト		最終現計 予算額	1,026,778 千円	最終現計 予算額	2,610,888 千円	最終現計 予算額	2,610 千円	最終現計 予算額	2,610 千円		
			決算額	1,026,177 千円	決算額	2,608,617 千円	決算額	2,610 千円	決算額	2,610 千円		
6 年 度	要因分析		<p>要因</p> <p>繰越事業費（令和5年度12月補正予算）を令和6年度実績として計上したため、達成率増となった。</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績は目標値を達成しており、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。									

7	当初	事項	県単独治山事業費						予算主管課	森林整備課	
	事業概要	公共治山事業では採択されない小規模な山地災害のうち、早期に対応が必要な箇所について、市町等に対し復旧に要する経費の一部を補助する。							始期	1971	
									終期		
	K P I	土石流等による2次災害の発生防止対策の実施率（市町分）									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100 %
		実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	0 %	実績値	%	実績値	%
ストック/フロー		フロー	達成率	100 %	達成率	0 %	達成率	%	達成率	%	
コスト		最終現計 予算額	4,250 千円	最終現計 予算額	4,250 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円		
		決算額	4,250 千円	決算額	0 千円	決算額	千円	決算額	千円		
6 年 度	要因分析	<p>要因 令和6年度は市町からの要望がなかったため未達成となった。</p> <p>総括</p>									
		見直し方向性	改善	6年度実績が低調であったことから、対象の新規掘り起しを行い、成果の向上を図る。							

8	当初	事項	集落等山地災害危険地区整備事業費						予算主管課	森林整備課	
	事業概要	山地災害危険地区の解消を図るため、土砂流出防止機能等が著しく低下し、降雨等によって集落等に被害を及ぼす恐れのある地区の森林を緊急に整備する。							始期	2008	
									終期	2029	
	K P I	山地災害危険地区の整備が完了し安全性が向上した割合									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	80 %	目標値	100 %	目標値	20 %	目標値	40 %
		実績値	57 %	実績値	71 %	実績値	82 %	実績値	%	実績値	%
ストック/フロー		ストック	達成率	88.8 %	達成率	82 %	達成率	%	達成率	%	
コスト		最終現計 予算額	40,000 千円	最終現計 予算額	40,000 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円		
		決算額	39,269 千円	決算額	32,018 千円	決算額	千円	決算額	千円		
6 年 度	要因分析	<p>要因 市町から予算額を上回る事業要望があったものの、1箇所あたりの事業費の増大により、整備箇所数が減少したため、目標未達成となった。</p> <p>総括</p>									
		見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、7年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、7年度の執行方法の見直しは想定していない							

9	当初、2 月補正	事 項	地域漁港海岸総合整備事業費							予算主管課	漁港課	
	事 業 概 要	漁村地域において、水産基盤及び海岸保全施設の整備に関して各分野で実施してきた既存の事業を、ニーズに即して策定された計画に基づき、各公共事業を自由に選択することにより、漁村の総合的な整備を図る。							始期	2000		
									終期	2031		
	K P I	整備完了により安全性を確保した漁港海岸数										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度			R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	5 海岸	目標値	5 海岸	目標値	6 海岸	目標値	6 海岸	
		実績値	5 海岸	実績値	5 海岸	実績値	5 海岸	実績値	海岸	実績値	海岸	
		ストック /フロー	ストック	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%	
	コ ス ト		最終現計 予算額	225,185 千円	最終現計 予算額	153,984 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円		
			決算額	224,178 千円	決算額	153,912 千円	決算額	千円	決算額	千円		
6 年 度	要 因 分 析	要因										
		総括										
	見直し方向性	維持	財源に、国の交付金や補助金を活用して事業を計画的に実施しており、6年度のKPIの実績は、想定どおりの成果が出ている、また、7年度以降も事業（施設整備等）を継続することで、KPIは目標値を達成すると考えられることから、7年度の執行方法や8年度以降の予算の見直しは想定していない。									

10	当初	事 項	豪雨災害関連山地防災治山事業費							予算主管課	森林整備課	
	事 業 概 要	平成30年7月豪雨により被災した山地のうち特に甚大な被害が生じた地区において、再度の災害を防止するため、緊急かつ集中的に復旧整備を行う。							始期	2021		
									終期	2024		
	K P I	治山激甚災害対策特別緊急事業に基づく整備箇所の復旧割合										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度			R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	%	目標値	%	
		実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	%	実績値	%	
		ストック /フロー	ストック	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%	
	コ ス ト		最終現計 予算額	96,030 千円	最終現計 予算額	230,520 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円		
			決算額	96,013 千円	決算額	230,520 千円	決算額	千円	決算額	千円		
6 年 度	要 因 分 析	要因										
		総括 治山激甚災害対策特別緊急工事の実施により、平成30年7月豪雨により荒廃した山地を復旧し、KGI実績値の向上に好影響を与えることができた。今後、大規模災害が発生した際には、今回得た知見もとに、効率的な復旧に努めたい。										
	見直し方向性											